

創造・誇り・愛！ 輝く七中 きらめけ生徒！！

立川市立立川第七中学校

校長 水越伸朗

学校だより

第5号

令和7年9月25日



七中 HP URL



どちらのき

〒190-0034 東京都立川市西砂町 6-28-3

TEL (042) 531-0511 FAX (042) 531-6103

一步一歩進む

校長 水越伸朗

2学期が始まり1か月が経ちました。当初は9月とは思えぬ暑い日が続いていましたが、最近は涼しい日もあり、秋の気配を感じるようになりました。保護者の皆様には、三者面談や部活動の応援等、夏休み中もご協力いただきありがとうございました。2学期も引き続き教育活動へのご理解、ご支援よろしくお願ひいたします。

2学期は2年生の校外学習にはじまり、3年生の修学旅行、1年生の農業体験と各学年の取り組みがあります。そして10月には合唱コンクールがあります。それぞれの行事には「ねらい」があります。「ねらい」とは、その行事を通して子どもたちに身に付けてもらいたい事柄や内容のことです。ひとりひとりが行事の「ねらい」を理解して目標をもって取り組むことで、さらに成長していくことを願っています。

さて、始業式では、1学期の終業式で話した「基礎・基本を大切に」に引き続き、「一步一歩進む」ということについて話をしました。子どもたちには、基礎・基本を大切にして一歩一歩進むことで、大きく成長してもらいたいと思っています。また、一歩一歩努力していくことの大切さも知つてもらいたいと話しました。その一部を紹介いたします。

～始業式講話より～

今年も、ひときわ暑い夏休みとなりましたが、登校してくる皆さん様子や今ここで始業式に臨んでいる姿からは、充実した休みを過ごしたように感じられます。この夏休み、多くの人が学習をはじめ、習い事や部活動等に一生懸命取り組んだことだと思います。ぜひ、その成果を2学期に生かしながら、そして七中生として仲間と共に支え合いながら生活していってください。

さて、今日は「一步一歩進む」ということについてお話しします。学習においても、スポーツや習い事においても、知識を身につけたり技術の上達を図ることは、一朝一夕にはできません。日々、少しずつでも積み重ねていくことが必要です。山登りにたとえるならば、一息に頂上まで駆け上ることはできません。一気に駆け上がったら、途中で苦しくなってしまうでしょう。一步一歩踏みしめながら、確実に登っていくなくては頂上につきません。その一歩はたとえ小さくても、必ず前に進み、登りきることができるのです。学校生活も同じです。学習でも、委員会係活動でも、部活動でも、一步一歩進めていくことが自分の力になり、さらに前へ進む原動力となるのです。一步一歩進めることで、予想以上の結果が出ることもあります。また、一步一歩進めることができ最短の近道だと言われることもあります。皆さんには、何事も、一步一歩進め、確実に積み重ねることができる人になってもらいたいと思います。

(後略)